

平成 29 年度決算概要

○大阪府立公衆衛生研究所と大阪市立環境科学研究所の衛生部門が統合し、地方衛生研究所としては全国初の地方独立行政法人として平成 29 年 4 月 1 日に発足し、引き続き地域の皆様の健康と生活の安全を脅かす様々な事象の原因を明らかにし、その成果を社会に還元することにより、人々の命と健康を守るという重要な役割を維持・強化するため、中期目標の達成に向けて取り組んだ。

○平成 29 年度は、人々の健康と安全を守るため、技術力、調査研究能力を最大限に発揮し、感染症、食品、薬剤や環境に関わる検査を定常的に実施し、また、新しい検査法の導入、精度の高い検査を行うために、基礎研究、調査研究を実施いたしました。

さらに、試験・検査部門の信頼性の確保、疫学調査の専門家の育成や感染症・食中毒発生時の疫学調査支援、公衆衛生情報の収集・解析・提供、学術分野及び産業界との連携など、機能の拡充と新たな事業展開にも着手いたしました。

また、リニューアルした法人のホームページを通じて、行政の公衆衛生担当者や学術研究者向けの専門情報とともに、日常生活における衛生や環境の分かりやすい情報を住民の方に積極的に提供してまいります。

平成 30 年度も法人の目的及び中期目標を達成できるよう、年度計画等に基づき取り組んでまいります。

損益計算書及び貸借対照表の概要

[損益計算書] (単位: 百万円)

科目	金額
経常費用	2,027
業務費	1,379
一般管理費等	647
経常収益	2,225
運営費交付金収益	1,985
その他収益	239
経常利益	197
臨時損失	36
臨時利益	36
当期総利益	197

[貸借対照表] (単位: 百万円)

資産の部	金額	負債の部	金額
固定資産	885	固定負債	551
流動資産	511	流動負債	413
		負債の部合計	964
		純資産の部	
		資本金	321
		資本剰余金	△87
		利益剰余金	197
		純資産の部合計	432
資産の部合計	1,397	負債純資産合計	1,397